

作品介绍

- ①公演可能日
- ②上演団体構成人数
- ③最大観客数
- ④上演時間

一県内すべての子どもたちに 生の舞台芸術の感動と豊かな地域をー

長崎県子ども舞台芸術祭典は、子どもたちと生の舞台芸術との出会いを通して、子どもたちが生き生きと豊かに育つ地域づくりをすすめています。
2018年の第23回祭典では、4つの地域に新しい実行委員会が立ち上がり、46ヶ所での取り組みで7,773名の出会いをつくることができました。取り組みの形は地域に合わせて様々ですが、そこには、子どもたちが安心して健やかに育てたいという地域の方々の強い思いがあり、顔の見えるつながりができ広がっていきました。そして公演当日は笑顔あふれる場になっています。

ぜひみなさんの地域でも「祭典」を取り組んで、子どもからおとなまで地域の人が集う楽しい場をつくりませんか。

特定非営利活動法人 長崎県子ども劇場連絡会
代表理事 木下美和子

★祭典を取り組んで～地域の声より

生の舞台の良さを一人でも多くの方々に知ってもらいたい!!という強い思いのメンバーが集まり、小さい我が子たちがワイワイ遊び回中で話し合いをしながら取り組みました。大人が見ても見応えのある作品で、きっと今年の夏も子どもたちの世界感が広がり心を育む成長につながったと思います。共に育ち合える地域づくりを目指しながら、コミュニケーションの場が増えていくようなきっかけ作りができればと思います。

とことこ劇を観る会(島原市)

劇団 風の子九州



風の子あそびや とっぴんしゃん

九州各地の伝承あそびや、わらべ唄を素材に、子どもたちと一緒に「物売りの声」「影絵あそび」「筑前博多独楽」など昔と今を共有する楽しく素敵な劇空間。

①7/22(月)～30(火) ②3名 ③230名 ④1時間



キナコちゃん ダンス!!

人形芝居 ひつじのカンパニー

人間といろいろな遣い方の人形で、キナコちゃんとお父さんの1日を朝・昼・夜、それぞれ違うスタイルの人形芝居にして贈ります。

①7/18(木)～23(火)
②1名 ③150名
④1時間

人形劇団 クラルテ



カマキリと月

併演「ずんぐりイモムシの夢」

大きな月が高く昇る夜、夢を見るのが大好きなカマキリは月に乗ってみたいと、大きな月を捕まえようとしてました。

～アフリカのお話より～

①7/17(水)～19(金)、25(木)～30(火)
②2名 ③180名 ④1時間



ぼくピンチなんです!

くわえ・ぱべっとステージ & 人形芝居ひつじのカンパニー

ピンチにまつわる3つのおなはし
「も、もれちゃう!!」
「は、はさまれちゃった!!」
「た、たべられちゃう!!」

①7/25(木)～30(火)
②2名 ③200名 ④1時間

ピアノカの魔術師

サウンドポケット

ピアノカを中心にギターも加わり、五感で音楽を感じる熱いコンサート! ミッチユリーの奏でるピアノカはびっくりがいっぱい!



①7/14(日)～30(火)
②2名 ③200名 ④1時間

カメジロー おつかいにいく

同時上演 おどりあそび

劇団 そらのゆめ

はじめてのおつかいはドキドキ。でもちょっとワクワク。見知らぬ世界との出会いに、期待と不安に胸いっぱいのカメジローのゆかいな冒険ものがたり!



①7/25(木)～30(火)
②2名 ③200名
④1時間